

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホークプラザ303号
TEL.(03)3625-7307
発行責任者
運営委員長 渡辺孝一

中郵便振替口座中
00150-4-15754
(変更になりました。御注意を)
中銀行口座中
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655

お粗末な骨髄移植対策の 概算要求

平成七年度予算の概算要求が厚生省から大蔵省に提出された。その内容を見ると驚き以前に怒りさえ沸いてくる。全体で一億七千万円ほどの増額、そのうち日本赤十字社に一億一千六百万円ほどと都道府県に三千二百万円程度の補助金が増額要求されている。つまり、財団業務に対する要求増額は二千三百万円程度に押さえられている。

昨年度、財団は広報関係に六千万円近く支出している、通信費などの経費を見込めばもつと大きな金額がかかっているはずである。しかし、次年度の普及啓発の要求額は二千二百万円程度である。この内容はドナー募集にブレーキがかかっても止むなしとの判断だろうか。また、コーディネーター活動費・研修費は現状のままである。これは、コーディネーターの重要性やコストを国々の責任として認識すべきだろうと思う。(W)

一 デイネーターの身分保障、そして第三者立ち会いの恒常化などをまったく配慮していない予算組みと言っている。私たちが最重要課題として訴え続けている医療施設の充実を図るための研究費などもどこにも見当たらない。

日本骨髄バンクは駆け足で造り上げたもので、最初から大きな基盤として研究され尽くした組織形態でのスタートでなかった。つまり、走りながら改善をしていく機構なのであり、現在も難題が山積している状態である。

今重要な事は、この状況をしっかりと大蔵省に知っていただき、思い切った資金を投入して日本骨髄バンクの基盤を数年のうちには整備しなければならぬことを国の責任として認識すべきだろうと思う。

事項	(単位：千円)		
	平成6年度 予算額	平成7年度 概算要求額	差引 増減額
骨髄移植対策	424,067	595,689	171,622
(本省経費)			
1. 骨髄移植推進費	2,998	2,662	△ 336
(骨髄移植推進財団に対する補助)			
2. 骨髄提供者確保事業推進費	106,736	130,513	23,777
(1)普及啓発費	21,506	22,219	718
(2)各種委員会経費	14,971	15,052	81
(3)コーディネーター活動費	37,661	37,999	338
(4)コーディネーター研修費	1,663	1,665	2
(5)中央コーディネーター総括責任者等設置費	19,786	38,159	18,373
(6)ブロックセンター経費	0	4,240	4,240
(7)骨髄バンク推進対策事業費	11,149	11,179	30
(日本赤十字社に対する補助)			
3. 骨髄データバンク登録費	233,604	350,406	116,802
(都道府県に対する補助)			
4. 骨髄ドナー登録受付業務費	30,729	62,108	31,379
(研究者)			
5. 骨髄移植調査研究費	50,000	50,000	0

「金色のくじら」 16mmフィルム購入

本やビデオで好評の「金色のくじら」の16mmフィルムを全国協議会で購入しました。大画面で味わう同作はより訴える力も強く、ビデオとはちよつと異なった趣です。シンボジウム等の催しにお役立て下さい。

お申し込みは
全国協議会事務局へ

「21歳の別離」 テレビ放映

十月四日、夜九時から二時間ヒューマン・スペシャルドラマ「21歳の別離」(中堀由希子、白血病とのたたかいに青春をかけて)が放映されます。このドラマは、骨髄バンク運動に奔走し、全米骨髄バンクを通しての骨髄移植を行いながら、時すでに遅く昨年、二十一歳で逝った中堀由希子さんの生涯をドラマ化したもの。由希子さん役に、和久井映見さん。恋人役に筒井道隆さん。そして大谷貴子さん役には東ちづるさん。製作は大坂毎日放送、TBS系列で全国放送されます。どうぞお見逃しなく。

骨髄バンクNOW

- 「骨髄バンク支援コンサート IN 東京」開かれる
財団主催の初のコンサートが9月10日(土)午後6時より開かれました。会場の中央区中央会館には、およそ600人が集い、小室等さんの特別参加を含め14団体の美しいコーラスやバンド演奏で、初秋の夜の楽しいひとときを過ごしました。
 - コーディネイト養成研修中間報告
132名の研修生は6月～8月の講習を終え、ただ今、全国8地区の地区調整委員会による実務研修に入りました。各々の研修生は調整医師に付き、ドナーとの日程調整や三次検査、最終同意場面の見学をします。12月半ばには、全ての研修が終了し、合格者は年明けより、本格的な業務に就く予定です。
 - 財団中央事務局がフロア一拡大
業務の拡大等により、手狭になったため、新宿小川ビルの4Fだけでなく、2Fにも事務所を借りました。また、関東地区調整委員会事務局もこの2Fフロアの一角に移転しました。
 - 3周年記念の全国大会は大阪で
財団主催の骨髄バンク3周年記念全国大会は、12月11日(日)大阪市地区茶屋町の毎日放送「ギャラクシーホール」で開催予定です。
- [8月末現在検査済ドナー登録者54,955人]
[8月末現在患者登録者 2,283人]
[8月末現在移植件数 199例]
- ★骨髄バンクへのお問い合わせは★
フリーダイヤル0120-377-465

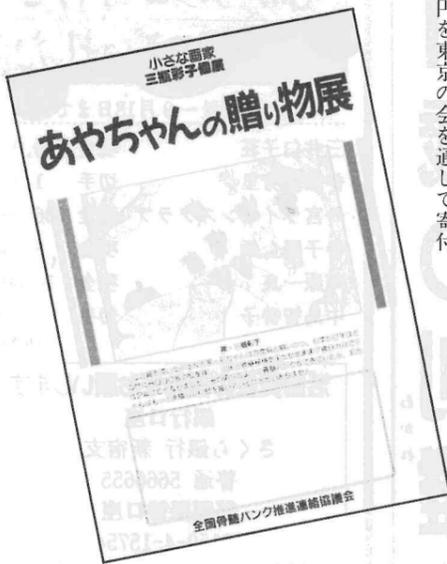
あやちゃんの絵画展 東京から全国へ

七歳九カ月の白血病で死亡した三瓶彩子ちゃんには八千枚の絵を残しました。夏休みに東京三鷹で一カ月にわたって開催された個展「あやちゃんの贈り物展」は、一万人の入場者に感動を与えました。

東京青梅の佐藤さち子さんは「彩子ちゃんの絵を全国の人に见せるために使ってください」と百万円を東京の会を通して寄付されました。

彩子ちゃんの絵は、広く全国の市民に骨髄バンクへ理解を訴えかけることになりました。

されました。全国協議会ではこの寄付を作品の額装やポスター製作などにあて、日本中であやちゃんの絵画展を開くことにしました。すでに京都・福島・沖縄・名古屋・大阪での開催が予定されています。



NTT

そして、心が動きだす。
あなたと伝えあえたら、うれしい。
あなたとわかりあえたら、うれしい。
いつでも、どこでも、あなたと……
そんな心と心がふれあうシーンに、
わたしたちNTTはいつも一緒にいたい。

NTT
MITSUBISHI

今年も四都県で開催 「ピアノ三重奏の夕べ」

一昨年より関東地区では十一月にサントフロリアンピアノ三重奏団の「骨髄バンク支援チャリティコンサート」を開催しています。今年も福島・東京・千葉・埼玉で十一月九日から十二日まで開催することになりました。

サントフロリアンピアノ三重奏団は、オーストリアの音楽の都ザルツブルグを拠点に全世界で活躍中のピアノ三重奏団です。ザ



ルツブルグの演奏家仲間(日本人)が白血病となり、骨髄バンクのためにお役に立ちたいとの申し出により、このコンサートを通じていきます。

収益金は各地団体と全国協議会の運営資金として活用されることになっています。秋の一夜をクラシック音楽の調べに酔ってみてはいかがでしょうか。チケットのお問い合わせは全国協議会へ。



前売3,000円、当日3,500円

- 11月9日(水) いわき看護婦学校大ホール
- 11月10日(木) 東京・芝青年会館ホール
- 11月11日(金) 千葉県文化会館小ホール
- 11月12日(土) 浦和・野バラホール

フェニックスクラブ第二回交流会

九月十一日(日)、文京区勤労福祉会館で第二回(東京方面では初めて)の交流会を開催しました。

残暑が続く中、移植経験者、患者、家族、ボランティアと、それぞれの立場の人十九名に参加していただきました。

恒例の自己紹介に続き、今回の話題の中心は不妊の事を始めとするQOL(生活の質)の事でした。参加者の中の一人が放射線照射を受けての移植だったにもかかわらず奥様が妊娠出来たという朗報がありました。

普通病気が治れば、子供が出来なくてもいいじゃないか、髪が元に戻らなくてもいいじゃないか、と考える人が多いと思いませんか、と考える人が多くなった。病気が治せる時代になったからこそQOLの向上を今まで以上に考えなければいけないと考えています。

フェニックスとして、これから患者になる人が同じ事で悩まない様に、とりあえずは小冊子の形でまとめることになりました。予定していた時間をオーバーするくらい、熱っぽい話で盛り上がりました。(小磯秀夫)

各地の なより

静岡
東ちづる・大谷貴子
トークショー開催



八月二十一日静岡市内の「しずぎんホール」ユーフォニアで女優の東ちづるさんをお迎えしてのトークショー「東ちづると語る骨髄バンク」を開催した。

急ぎよ準備に掛かったもので、準備期間が短かった分、お出掛けいただく皆さんに満足していただけるイベントになるか最後まで心配だった。当日の朝、東京は大雨・襲雷で新幹線がストップしてしまい、一時間遅れで東さんが到着し、一応予定通りの開催にこぎつけた。

ショーは日頃からバンク運動に積極的に取り組んでいる「静岡英和女学院」のハンドベルの演奏に始まり、医師・行政関係者・ドナー経験者などを交えたパネルディスカッション、最後に東さんと大谷さんのトークショーという順に進み、それぞれ皆さんに爽やかな印象を与えることができた。特にお二人のトークではユーモアを交えながら、その中にも骨髄バンクの大切さ、それを通じて人を思いやる心の暖かさを訴えられ、会場の拍手に包まれた。

ショーの後、東さんを初め関係者の皆さんに「静岡県立こども病院」を訪問していただき、現に病気に闘っている子供達を励ましていただいた。東さんは

自ら子供達に「がんばろうね」と声を掛けてくださり、子供達も嬉しそうに一緒に写真を撮るなど楽しい日となった。

私達素人ボランティアの企画・運営ではスマートさに欠ける部分はあったかもしれないが、とても勉強になり、多くの皆さんにインパクトを与える機会になったものと喜んでる。(吉水)

石川 実を結んだ 署名活動

昨年暮れより百万人署名に参加すると同時に石川県立中央病院に設置されている準無菌室を骨髄移植が可能な無菌室へ施設の拡充を求める署名活動を行いました。多くに人達の協力を得て、一万五千二百二十九人の署名が集まり、六月定例会へ全会派協同で請願書を提出していただき採択されました。九月の補正予算には百万円を計上、県内の準無菌室を整備拡充するための石川県推進協議会を発足させるべく第一歩となりました。百万円の子算には、ボランティアに対する助成も含まれ、当会の所属する「北陸骨髄バンク推進連絡協議会」主催の十月シンポジウムもさそく反映、県の助成を受け、石川県と連名で主催する運びとなりました。

鹿児島 県内キャラバンと H君と共に歩むコンサート

昨年、「千葉で県内キャラバンを実施」という記事を見て、じやあ、鹿児島でもと計画しました。八月二十四日、人口の多い



心からのご寄付を ありがとうございました

8月19日～9月18日まで

三井白子荘	現金	10,000
伊藤香芳里	切手	1,903
一宮ライオンズクラブ	現金	506,000
寺子屋企画	現金	8,553
阿原一良	現金	10,000
中島智香子	切手	2,808

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします

銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

21歳の別離

中堀由希子 白血病とのたたかひに青春の死をかけた
10月4日TBS系で
全国放映!
和久井映見 主演

18歳のとき、慢性骨髄性白血病を発病。死の影を背負いつつも、最後まであたたかな愛を信じた青春のメモリアル。
遠藤允 ●定価1,500円(税込)
学研 TEL 03(3726)8158

頭痛のタネ、肩の重荷、首がまわらない、不景気な顔、足の引っぱりあい、勇み足、骨肉の争い、明日胃カメラ、プレッシャー、取り越し苦労、空まわり、板バサミ、ムカムカ、イライラ、モヤモヤ、ムシャクシャ、ギクシャク、セクハラ、未練タラタラ、内気、エッチ、良心の呵責、永すぎた春、単身赴任、親子の断絶、理由なき反抗、五里霧中、四面楚歌、諸行無常、煩惱、出来心、退屈、理想と現実のギャップ、失意のどん底、お先まつ暗、不吉な予感、気のせい、ツキがない、楽しくないでお悩みの方に、フジテレビ。



フジテレビ

県内十三市町を、三チームに分かれて回りました。事前に役所の担当部局に趣旨説明とスケジュールの伝達。いずれも担当者や市長または助役が対応。広報の強化を約束していただきました。各地とも中心街では、拡声器を使用してのアナウンス。予算はガソリン代のみ、宣伝車は労組、議員さんから借用。タレ幕は手作りでした。献血推進の

学生グループを中心に、二十名が参加しました。九月十七日には、「H君と共に歩むコンサート」。白血病の小学二年生のH君は九州在住。H君を知ってもらい、病気を闘う人が多くいること、骨髄バンクの重要性を理解することが目的。歌の合間には、コーディネーターのお話と、ドナー経験者の体験談も。来場は約百五十人でした。

あなたと創る Creating Together 三菱自動車

シートベルトをしめて、スピードをひかえめに。安全運転は三菱の願いです。

ひとりひとりに優しさを、FUSOの技術。

その荷物を心待ちにしている人がいます。
その笑顔に早く会いたいと願う人がいます。
たくさんの暮らしを支えて走る三菱FUSOのトラック・バス。
より安全・快適に、地球の未来やドライバーのことを考えて、
ヒューマンな技術を開発し、新時代のニーズに答えています。
あなたのそばにも、FUSOの創造力と総合力。



創造力と総合力。トラック・バスは三菱ふそう。

MITSUBISHI FUSO